

空飛ぶクルマ実装促進事業 (兵庫県)
空飛ぶクルマ社会実装促進事業 (神戸市)

採択事業概要説明

代表企業 : 兼松株式会社

共同事業者 : 株式会社SkyDrive、東京海上日動火災保険株式会社

協力事業者 : Skyparts株式会社、日本工営株式会社、学校法人ヒラタ学園、株式会社フリープラス
メトロウェザー株式会社、一般社団法人城崎温泉観光協会、城崎温泉旅館協同組合
株式会社湯のまち城崎、一般社団法人豊岡観光イノベーション、全但バス株式会社

1.事業の前提について

2.事業計画

i. 事業概要

ii. 事業の内容と目標

iii. スケジュール

1. 事業の前提について

参考：昨年度の調査

R5年度補助事業

STEP1 県内ネットワーク構想・離着陸場適地選定

STEP2 離着陸場候補地の深堀検討調査 (レイアウト・空域・気象・需要、設置承認プロセス)

令和5年度第3回空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル

空飛ぶクルマ実装促進事業補助金事業(兵庫県)
空飛ぶクルマ社会実装促進事業 (神戸市)
成果報告概要

神戸市内ウォーターフロントにおける離着陸場設置検討調査
(県内全般での調査)

代表事業者：兼松株式会社
共同事業者：株式会社SkyDrive
協力事業者：Skyports株式会社、日本工営株式会社、中央建設コンサルタンツ株式会社、学校法人ヒラタ学園、株式会社One Bright KOBE

2024年3月21日

1

2

3

4

5

6

7

8

9

事業の目的

調査の目的

調査の範囲

調査の手法

調査の結果

地域ビジョン・計画との整合

1

2

3

4

5

6

7

8

9

地域・実証調査 ①県内での空クルネットワーク構想検討・候補地リストアップ

県内各地域の観光・医療・防災・空域関係等への14箇所の対話ヒアリング、候補地の選定等を実施

候補地選定

候補地選定

候補地選定

候補地選定

1

2

3

4

5

6

7

8

9

地域ビジョン・計画との整合

空クル(航空)

まちづくり

ポータル

空域

交通

観光

防災

医療

健康

福祉

1

2

3

4

5

6

7

8

9

出所：大阪ラウンドテーブルウェブサイトより：<https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62876/kanematu.pdf>

1. 事業の前提について

昨年度調査結果から得た検証すべき課題

R5年度補助事業		R5年度補助事業の主な結果	R5年度の調査から得た課題
STEP1 県内ネットワーク構想・離着陸場適地選定		離着陸場候補地を神戸ウォーターフロント(WF)、城崎温泉周辺に選定	
STEP2 離着陸場候補地の深堀検討調査 (レイアウト・空域・気象・需要、設置承認プロセス)	航空	レイアウト・空域・気象・需要の調査を実施。候補地における事業検討を深める手ごたえを得た。	候補地において調査ができていない項目がある（技術的要素(電力、構造、3次元的風況も踏まえた離着陸経路等)、事業性)
	地域・まちづくり	城崎温泉周辺は鳥類保護など環境保護区が設定されている。	自然環境との共生に向けた検討ができていない。
		まちづくりに関係する様々なビジョン・計画における空飛ぶクルマの位置付け、地域のステークホルダーを含めた議論が必要であることを確認。	まちづくりに関わるステークホルダーと空クル導入に向けた具体的な構想、まちづくり計画での位置づけ等の地域導入関わる議論ができていない。

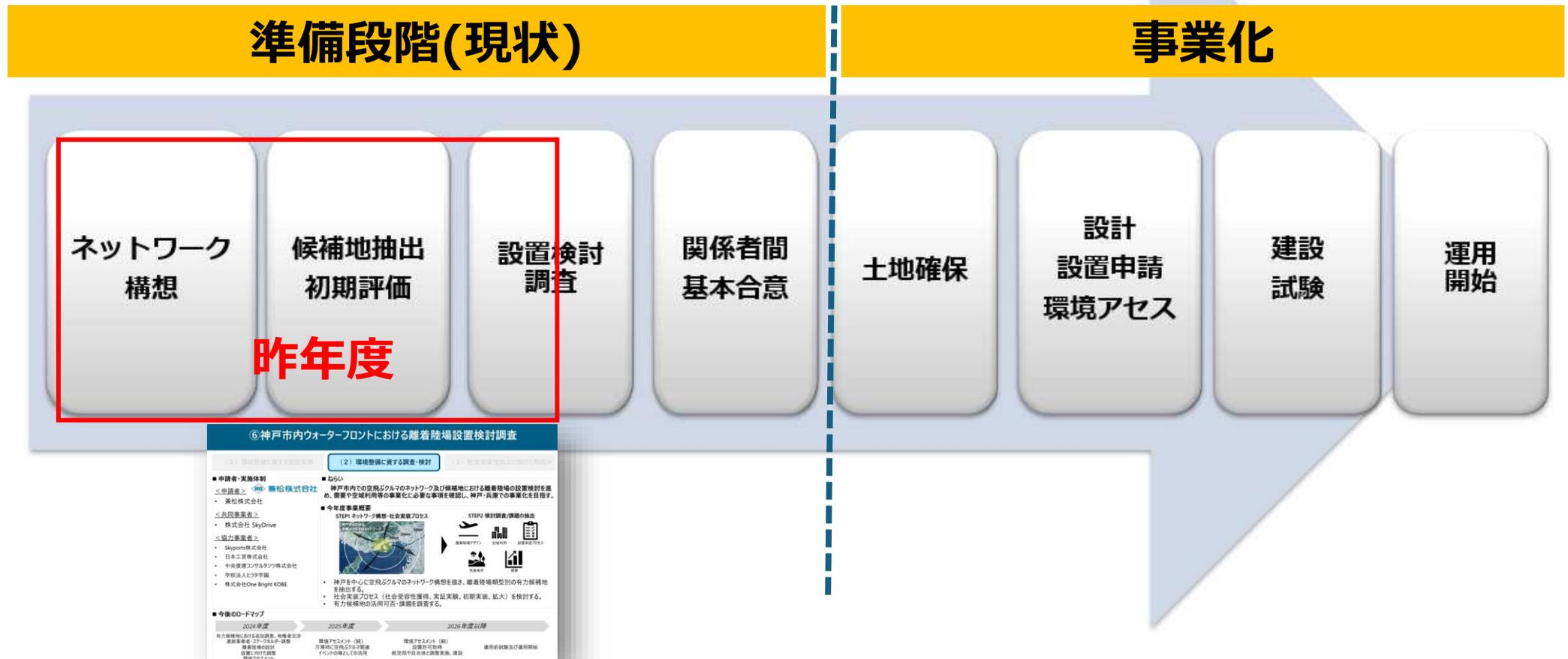
航空、地域・まちづくり両方の観点から事業化に向けた取組みが必要

1. 事業の前提について

県内における離着陸場事業化に向けた現状と事業化に向けた方向性

- 昨年度調査により神戸WF、城崎における事業化に向けた離着陸場設置検討は着実に進捗
- 事業化の実現において、ソラ・マチの関係者間での合意形成に向けた共創活動が必要

離着陸場の設置プロセス



1.事業の前提について

2.事業計画

i. 事業概要

ii. 事業の内容と目標

iii. スケジュール

2. 事業計画（概要）

事業名：（続）兵庫県内における離着陸場設置検討調査

本事業の前提となる大目的：県内の空飛ぶクルマ離着陸場ネットワークを構築し、各地のアクセス向上、活性化、賑わい創出に貢献する

■実施体制

空飛ぶクルマに関わる需要・共有側の各事業者および地域・まちづくりに関わる事業者で構成

<代表事業者(申請者)>

- 兼松株式会社

<共同事業者>

- 株式会社 SkyDrive
- 東京海上日動火災保険株式会社

<協力事業者>

- Skyports株式会社
- 日本工営株式会社
- 学校法人ヒラタ学園
- 株式会社フリープラス
- メトロウエザー株式会社
- 一般社団法人城崎温泉観光協会
- 城崎温泉旅館協同組合
- 株式会社湯のまち城崎
- 一般社団法人豊岡観光イノベーション
- 全但バス株式会社

■ねらい

- 県内の離着陸場候補地として昨年度選定した神戸ウォーターフロント（WF）、城崎温泉において、昨年度の調査から明らかになった課題に対する深堀調査を実施することで、神戸、城崎温泉における離着陸場設置・運営の事業化に向けた検証を進める。
- 空飛ぶクルマの地域への導入について、地域のまちづくり構想も踏まえて、地域のステークホルダーや空クル事業者等との合意形成に向けた課題・方針を整理する。

■今年度事業概要

調査①：離着陸場候補地における深堀検討調査（続）

- 神戸WF・城崎温泉における事業構想のたたき台策定、課題整理



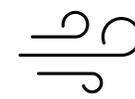
23年度調査



耐久性



電力グリッド



3次元風況



事業性

調査②：環境アセスメントに向けた予備調査



- 神戸WF、城崎温泉における環境アセスメントの方法書素案を策定

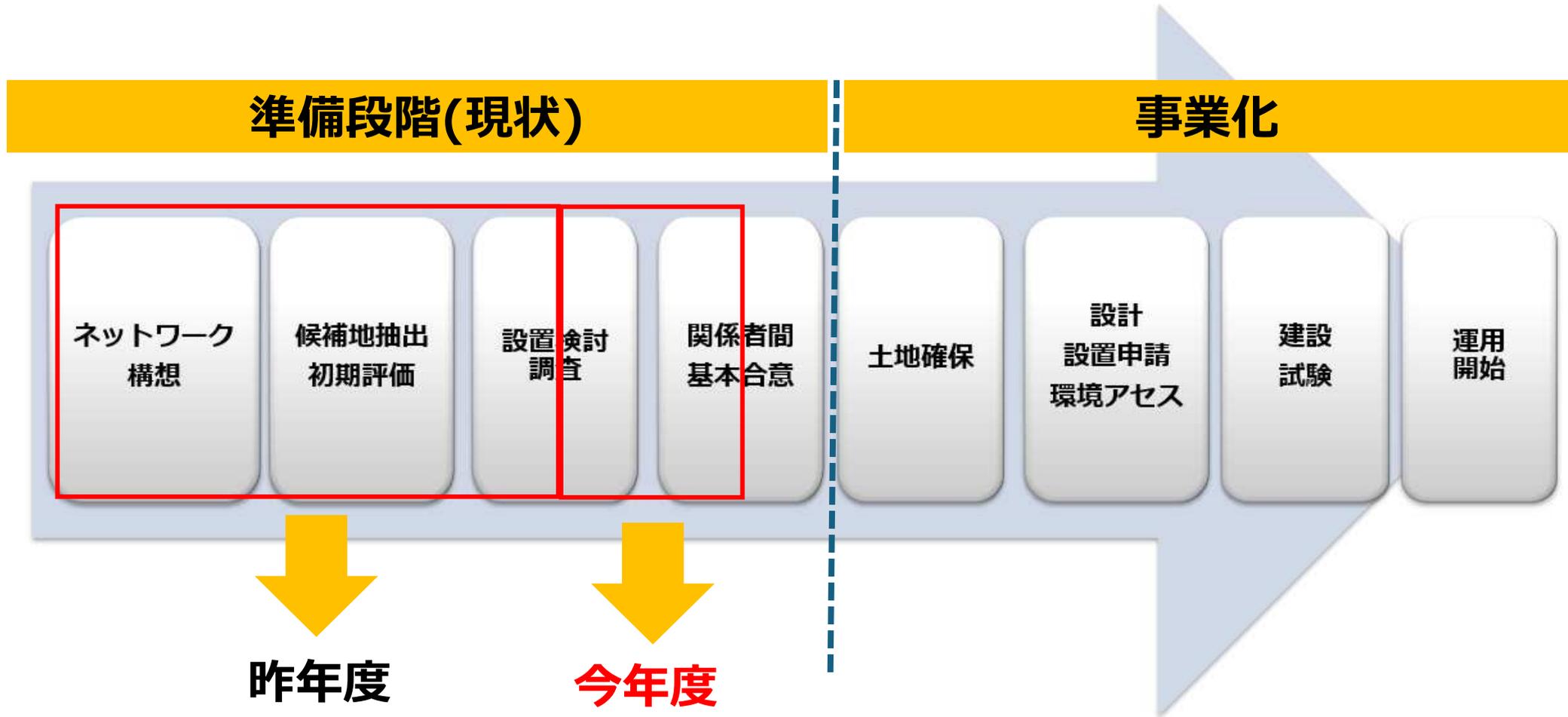
調査③：城崎のまちづくり構想を踏まえた「空飛ぶクルマ」の活用検討



- 空飛ぶクルマの導入ビジョン(案)
- 導入に向けたロードマップ(案)の策定

2. 事業計画（概要）

離着陸場の設置プロセスを踏まえた今年度事業の位置付け



2. 事業計画（事業の内容と目標）

今年度の調査項目、目的、効果検証の方針

		R 6 年度の調査項目	追加調査の目的	事業効果の検証
調査①	航空	離着陸場候補地における 深堀検討調査（続）	離着陸場の 事業化判断に必要な要素 を確認する。	調査結果をもとに 事業性を評価し 、関係 者間で離着陸場候補地を活用した 事業 構想を策定し 、 事業上の課題整理・対応 策をまとめる。
調査②	地域 ・ まちづくり	追加調査② 環境アセスメントに向けた予備調査	候補地周辺における 環境アセスメントの 検討・準備 をする。	調査結果をもとに神戸WF、城崎エリアにお ける 環境アセスメント方法書の素案 が策定 され、 次年度以降の方針、課題が整理 で きている。
調査③	地域 ・ まちづくり	追加調査③ 城崎のまちづくり構想を踏まえた「空飛ぶクルマ」の活用検討 (注) 神戸WFについては別途構想中。	城崎温泉エリアにおける 空飛ぶクルマの 導入をまちづくり計画に位置付ける 為の 準備を行う。	城崎エリアの地域のステークホルダーと空飛 ぶクルマの導入、離着陸場設置に向けた 勉強会等を実施のうえ、 地域における空飛 ぶクルマ活用構想案作成 、 空飛ぶクルマ導 入にあたっての課題整理 を行い、 次年度 以降の方針を地域のステークホルダー等 と取りまとめる。

2. 事業計画（事業の内容と目標）

今年度事業の成果目標

		R6年度の追加調査項目	追加調査事業の内容	成果目標
調査 ①	航空	離着陸場候補地における 深掘検討調査（続）	耐久性の調査	離着陸場候補地の 地盤状況 の課題整理、対策が必要な場合は対策案・費用を整理する。
			電力グリッドの調査	離着陸場候補地へ 電源を引くにあたっての課題、コスト を明らかにする。
			3次元風況調査	3次元的な 季節毎の風況観測データ も踏まえた 離着陸場候補地周辺 での 運航計画案 を作成する。
			事業性の調査	神戸WF、城崎温泉 における 空飛ぶクルマの事業構想 のたたき台策定および課題を整理する。
調査 ②	地域・まちづくり	環境アセスメントに向けた予備調査	候補地周辺(神戸、豊岡)の環境課題、社会課題等の地域特性の調査・整理	環境アセスメントの方法書 たたきを策定する。
			環境アセスメントの検討方針・調査計画の検討・立案	
調査 ③	地域・まちづくり	城崎のまちづくり構想を踏まえた「空飛ぶクルマ」の活用検討 (注) 神戸WFについては別途構想中。	城崎エリアのステークホルダーとともに地域のまちづくり構想における空飛ぶクルマの位置けを整理することで、課題整理、地域の合意形成の準備を進める。	城崎まちづくり構想 を踏まえた、 空飛ぶクルマ導入ビジョン(案) 、 導入に向けたロードマップ(案) の策定する。